

臨床研究 審査結果通知書

日本大学医学部附属板橋病院 病院長殿

日本大学医学部附属板橋病院
臨床研究倫理審査委員会
東京都板橋区大谷口上町30番1号
委員長 武井 正美審査依頼のあった件について審査結果を下記のとおり報告いたします。
記

研究課題名	COVID-19感染患者の治療の疫学的調査
審査事項 (審査資料)	■研究の実施の適否 ■臨床研究 申請書 (西暦 2021年2月8日付) □臨床研究実施医療機関の概要書 (西暦 年 月 日作成) □研究の継続の適否 □臨床研究 実施状況報告書 (西暦 年 月 日付) □臨床研究 変更申請書 (西暦 年 月 日付) □臨床研究における重篤な有害事象に関する報告書 (西暦 年 月 日付) □その他 ()
研究期間	承認日 ~ 2026年3月31日
審査区分	■委員会審査 (審査日: 2021年3月9日) □迅速審査 (審査終了日: 年 月 日)
審査結果	■承認 □条件付承認 □却下 □既承認事項の取り消し □保留
指摘事項および理由・条件等	
備考	別紙<注意事項>のとおり

西暦 2021年 3月 12日

申請者 (研究責任者)
救急救命センター
科長 山口 順子 殿

申請のあった研究に関する審査事項について上記のとおり決定しましたので通知いたします。

日本大学医学部附属板橋病院 病院長 森山 光彦 印

年 月 日 条件が満たされたことを確認しました。
日本大学医学部附属板橋病院 病院長

＜注意事項＞ *必ずお読みください。

- (1) 介入研究については、UMIN等の臨床試験登録システムへ、研究開始前に必ず登録してください。
- (2) 承認された臨床研究については、研究責任者氏名ならびに研究課題名が当院臨床研究倫理審査委員会ホームページに公開されます。
- (3) 文書同意を取得する研究を実施する場合は、全症例の同意書を適切に保管してください。
- (4) 情報公開用ポスターを使用する研究（オプトアウト）は、情報公開用ポスターがホームページに掲載されていることを事前に確認してください。
http://www.med.nihon-u.ac.jp/hospital/itabashi/cr/open_information.html
- (5) 少なくとも1年に1回「実施状況報告書（書式2）」を委員会事務局に提出してください。
- (6) 申請内容に変更が生じた場合は、変更を行う前に「変更申請書（書式3）」を委員会事務局に提出してください。
- (7) 侵襲または軽微な侵襲を伴う研究において、研究対象者（患者さんまたは被験者の方）に重篤な有害事象が発生した場合は、速やかに「臨床研究における重篤な有害事象に関する報告書（書式4）」を委員会事務局に提出してください。
- (8) すべての研究において、死亡症例が発生した場合は、速やかに「臨床研究における重篤な有害事象に関する報告書（書式4）」を委員会事務局に提出してください。
- (9) 研究が終了（中止）した場合は、速やかに「終了（中止）報告書（書式5）」を委員会事務局に提出してください。

臨床研究倫理審査委員会事務局
03-3972-8111（内線：3007 or 3008）

書式1

整理番号

(2005)

臨床研究倫理審査委員会

西暦 2021 年 01 月 29 日

臨床研究 申請書

日本大学医学部附属板橋病院 病院長殿

申請者(研究責任者) 氏名 山口 順子 印
 所属 救命救急センター
 職名 科長

所属長 氏名 木下 浩作 印
 所属 救命救急センター
 職名 部長

所属長 氏名 権 寧博 印
 所属 呼吸器内科
 職名 部長

下記の臨床研究を実施したく申請いたします。

記

該当箇所を チェックしてください

研究課題名	本邦における COVID-19 感染患者の治療の疫学的調査
研究実施者	【研究責任者】 氏名 山口 順子 所属(診療科) 救命救急センター 職名 科長
	【研究分担者】 < 日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター > 木下 浩作、桑名 司、澤田 奈実、伊原 慎吾、平林 茉莉奈、細川 透、武藤 智和、井口 梅文、中川 勝寛、林 健太郎 *臨床研究における研究倫理教育チェックリストを提出する
研究の対象	患者(対象疾患 日本国内で COVID-19 による感染を発症した患者のうち人工呼吸、ECMO による治療管理を要する患者。) 健常者 その他()
研究内容の概要	本研究は、本邦における COVID-19 感染症における臨床データ・治療内容を後方視的に解析し、病態解明・治療法開発の一助とすることを目的とする。本研究では、全国の多施設へデータベースを通じて、データを提供する(個人が特定される情報は削除し、匿名化された状態でインターネットを通じて提供される。)本邦独自のデータとして、国内外に学会発表、論文投稿が行われる予定である。
研究の実施体制	当院単独 多施設共同 当院が責任機関 当院以外が責任機関 *責任機関の承認書(写)を提出する <責任機関名: 広島大学 救急集中治療医学教室 >
実施予定例数	当院: 20 例 多施設共同研究全体: 1000 例
実施予定期間	承認日 ~ 西暦 2026 年 03 月 31 日 (解析期間を含む)

研究の種類	<p>新たに試料・情報を取得する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・侵襲： 侵襲あり（ 通常診療を超える 通常診療範囲内） 軽微な侵襲 侵襲なし ・介入： あり なし ・人体から取得した試料： あり なし（データのみ） <p>既存試料・情報を用いる研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人体から取得した試料： あり なし（データのみ） <p>その他（ ）</p>
他の研究機関への試料・情報の提供または受領	<ul style="list-style-type: none"> ・他の研究機関に試料・情報を提供する： あり なし ・他の研究機関から試料・情報を受ける： あり なし ・海外にある者へ試料・情報を提供する： あり なし <p>*上記のいずれかに「あり」の場合、記録の作成方法を以下に記載する</p> <p>研究に用いるデータは、COVID-19 感染患者の年齢・性別・基礎疾患などの背景、COVID-19 治療に関するデータ等である。研究代表機関である広島大学に提供をする診療録のデータは、個人が特定される情報は削除し、匿名化された状態で Web データベース（https://ecmo.fmi.filemaker-cloud.com/fmi/webd）（参加施設に ID, PW が付与される）を通じてデータとして提供される。</p>
この研究のために使用する医薬品・医療機器	<p>あり なし</p> <p>*「あり」の場合、以下に記載する</p> <p>市販薬または市販機器を使用 医薬品名または医療機器名（商品名・規格など）：</p> <p>試験薬または試験機器を準備</p>
費用負担	<p>すべて保険適用範囲内 保険適用範囲外あり 保険適用外の検査あり （検査項目： ） 保険適用外の投薬あり （薬品名： ） 保険適用外の費用負担 医局負担 研究費負担 患者負担 その他（ ）</p>
本研究に関する利益相反状態	あり なし
先進医療の申請	あり なし
健康被害に対する補償・保険加入	<p>補償の有無： あり なし 保険加入の有無： あり なし</p> <p>*「あり」の場合、保険加入証（写）を提出する</p>
モニタリング・監査	<p>あり なし</p> <p>*「あり」の場合、以下 に記載する</p> <p>モニタリングに従事する者 所属 職名 氏名 体制内容・手順：</p> <p>監査の必要があると想定される状況 (1) 監査に従事する者 所属 職名 氏名 (2) 体制内容・手順：</p>
研究計画公開のためのデータベースへの登録	<p>UMIN-CTR JAPIC JMA CCT 国立保健医療科学院ホームページ その他（ ） 登録不要</p>

研究資金	<p>医局研究費以外の「研究資金」の有無 あり なし</p> <p>*「あり」の場合，その金額を以下に記載する</p> <p>日本医療研究開発機構（AMED）研究費（総額： 円） 厚生労働科学研究費（総額： 円） 文部科学省科学研究費（総額： 円） 文部科学省科学技術戦略推進費（総額： 円） その他（ ）（総額： 円）</p>
WEB を使った症例報告書（EDC）	<p>あり なし</p> <p>*「あり」の場合，EDC チェックリストを提出する</p>
試料・情報の保管と廃棄方法	<p>・研究期間中の試料・情報の保管場所・保管方法 試料（血液・組織等） 場所・方法： 情報（紙データ）救命救急センター 科長室内 鍵のかかるキャビネット内に保管。 場所・方法： 情報（電子データ）救命救急センター 医局及び科長室内の医局でパスワード制御された PC 内に保管。 場所・方法：</p> <p>・研究終了後の試料・情報の保管方法 研究終了後の試料・情報の保管の必要性 あり なし</p> <p>*「あり」の場合，以下 から に記載する 保管が必要な理由 侵襲および介入がある研究のため，倫理指針に規定された期間の保管が必要 その他： 本研究で使用する情報（電子データ）は通常救命救急センターにおける診療におけるデータベースを用いており、こちらについては継続使用しているため。</p> <p>保管方法・場所 試料（血液・組織等）： 情報（紙データ）： 情報（電子データ）：救命救急センター 医局及び科長室内の医局でパスワード制御された PC 内に保管。</p> <p>匿名化の要否等 匿名化する（ 対応表 あり 対応表 なし） 匿名化しない（理由： ） その他（ ）</p> <p>・研究終了後の試料・情報の廃棄方法 試料（血液・組織等）： 情報（紙データ）：シュレッダーで裁断 情報（電子データ）：読み取り不可能な状態まで物理的に破壊し、適切に廃棄する。</p>
添付資料	<p>研究実施計画書 研究倫理教育チェックリスト 説明文書 同意書 情報公開用ポスター アンケート EDC チェックリスト その他（ 京都府立医科大学 < 研究計画書，審議依頼書，情報公開揭示文，決定通知書公印あり >， 広島大学 IRB 承認書類、広島大学医学系研究倫理審査結果通知書（前者新規承認、後者変更承認） ）</p>
研究責任者の連絡先	<p>氏名：山口 順子 診療科： 救命救急センター</p> <p>内線または PHS：センター医局 2800、PHS 8363</p> <p>E-mail：yamaguchi.junko@nihon-u.ac.jp</p>
備考	

臨床研究における研究倫理教育チェックリスト

西暦 2021年 02月 1 日

< 研究課題名 >

本邦における COVID-19 感染患者の治療の疫学的調査

研究者氏名	CITI もしくは APRIN の e ラーニング修了年月日，修了 ID		備考
	責任ある研究行為コース	人を対象とする医学系研究倫理コース	
木下浩作	2018/07/31 (AP0000067269)	2018/07/31 (AP0000067411)	
權 寧博	2018/12/03 (AP0000141077)	2018/12/03 (AP0000141082)	
山口順子	2020/07/17 (AP0000451135)	2018/07/25 (AP0000141075)	
桑名司	2018/06/31 (AP0000044638)	2018/06/21 (AP0000044644)	
澤田奈実	2018/11/28 (AP0000139524)	2018/11/28 (AP0000139474)	
伊原慎吾	2018/11/29 (AP0000140028)	2018/11/29 (AP0000140030)	
平林茉莉奈	2019/1/16 (AP0000156273)	2018/12/20(AP0000147844)	
細川透	2020/07/14(AP0000448465)	2021/01/29(AP0000573246)	
武藤智和	2018/12/05 (AP0000142222)	2019/01/11(AP0000155006)	
井口梅文	2020/07/16 (AP0000450802)	2020/10/18(AP0000519350)	
中川勝寛	2020 /06 /05 (AP0000419017)	2020/06/04 (AP0000418339)	
林健太郎	2018/10/31(AP0000128732)	2018/10/31(AP0000128746)	

提出時において，未受講の研究分担者がいる場合は，実施予定日を備考欄に記載してください。

以 上

臨床研究における EDC (Electronic Data Capture) チェックリスト

西暦 2021 年 01 月 25 日

< 研究課題名 > 本邦での COVID-19 感染患者治療の疫学的調査

研究責任者：所属	日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター
研究責任者：職名	救命救急センター 科長
研究責任者：氏名	山口 順子
研究責任者連絡先	【医局内線 2800：PHS 8363】
研究責任者 メールアドレス	yamaguchi.junko@nihon-u.ac.jp
研究責任者 署名・捺印	山口 順子 印

以下の項目について確認し、左端の申請者欄にチェック(レ)してください。

すべての項目に回答されていない場合は、申請は受け付けできません。

研究責任者 チェック欄	チェック項目
✓	EDC のセキュリティーを証明する書類がある。
✓	実際の EDC データ入力画面がわかる書類がある
✓	EDC で入力できない個人情報以下の 5 項目を理解した。 (1)患者 ID (2)氏名 (3)イニシャル (4)住所 (5)電話番号 (日本大学板橋病院：情報セキュリティ対策における電子情報機器の使用に対するガイドラインに準拠)
✓	「患者 ID」に新たな「識別番号」を付与し、識別番号と既存の患者 ID と置き換えて「連結可能匿名化」を行うことを理解した。
✓	識別番号と患者 ID の「対応表」を作成して責任を持って保管管理する。 (研究終了報告書に「対応表」を添付することを理解した。)
✓	被験者情報を EDC で入力可能なパソコンは「日本大学情報管理宣言：Security Level 1」のセキュリティーシールが貼ってあるもの(ただし、私物パソコンを除く)を使用する。 その PC 管理番号は【PC 管理番号：med-18-0026】である。

以 上

令和2年4月6日

人を対象とする医学系研究(疫学)倫理審査結果通知書

研究責任者

志馬 伸朗 殿

広島大学理事 (霞地区・教員人事・広報担当)

田 中 純 子

研究課題名：本邦における COVID-19 感染患者治療の疫学的調査

令和2年3月27日付けで申請のあった上記課題について、下記のとおり審査結果を通知します。

記

- 1 申請の区分 新規 変更 その他()
- 2 研究の許可 許可 不許可 審査対象外
- 3 許可番号・許可日 第 E-1965 号 令和2年4月6日
(広島大学疫学研究倫理審査委員会)
- 4 許可の条件及びその理由(又は不許可の理由) な し

令和2年5月12日

人を対象とする医学系研究(疫学)倫理審査結果通知書

研究責任者

志馬 伸朗 殿

広島大学理事 (霞地区・教員人事・広報担当)

田 中 純 子

研究課題名：本邦におけるCOVID-19感染患者治療の疫学的調査

令和2年5月11日付けで申請のあった上記課題について、下記のとおり審査結果を通知します。

記

- 1 申請の区分 新規 変更 その他()
- 2 研究の許可 許可 不許可 審査対象外
- 3 許可番号・許可日 第 E-1965-1 号 令和2年5月12日 (広島大学疫学研究倫理審査委員会)
(変更前承認：令和2年4月6日 付け 第 E-1965 号 (広島大学疫学研究倫理審査委員会))
- 4 許可の条件及びその理由(又は不許可の理由) な し

研 究 計 画 書

<p>1. 研究の名称 COVID-19感染患者治療の疫学的調査</p>
<p>2. 研究の実施体制 研究責任者：京都府立医科大学附属病院 集中治療部 部長/病院教授 橋本悟 研究担当者：京都府立医科大学附属病院 麻酔科 助教 清水優 京都府立医科大学附属病院 集中治療部 助教 山崎正記 京都府立医科大学附属病院 麻酔科 助教 早瀬一馬 京都府立医科大学附属病院 集中治療部 助教 山下理比路 個人情報管理者：京都府立医科大学附属病院 麻酔科 助教 清水優 共同研究機関： 広島大学 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗 また現時点では未定ではあるが、日本救急医学会・日本集中治療医学会・日本呼吸療法医学会・日本感染症学会・日本化学療法学会・日本呼吸器学会に所属する全国の機関に依頼されているため共同研究機関が増える予定であり、各機関で施設内倫理審査委員会の審査を経る。</p>
<p>3. 目的及び意義並びにその科学的合理性の根拠 目的及び意義 2019年12月、中華人民共和国の湖北省武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が報告された。このウイルスは新型コロナウイルスとして、COVID-19と称されている。 COVID-19による感染は世界的に流行し、WHOでは2020年1月30日に緊急事態宣言を行い、3月11日にはパンデミックの宣言を行った。世界的には中国以外にも感染患者が拡大し、欧米諸国をはじめ、感染者数は30万人を超え(3月24日時点で331129人)、死亡者数は14000人(3月24日時点で1721人)を超え、感染者の人数は日々数万人を超えるペースで増加している。一方、本邦では1月16日に初めて患者が報告され、2月1日に指定感染症に指定された。現在、本邦でのCOVID-19感染が確認された患者は1000人を超え(3月24日時点で1128人)、死亡者数は40人を超える(3月24日時点で42人)。 この新規ウイルスによる感染症にはまだ確立された治療方法がなく、現在行われている治療は、これまでの他ウイルス疾患や肺炎などの治療の経験に基づくところが大きく、本感染の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後のCOVID-19感染症治療の確立には急務である。 本研究は、本邦におけるCOVID-19感染症における臨床データ・治療内容を後方視的に解析し、病態解明・治療法開発の一助とすることを目的として、国内外に学会発表、論文投稿を行う。また、広島大学主導の多施設共同研究に参加して全国の多施設でのデータを収集して行い、本邦独自のデータとして国内外に学会発表、論文投稿の協力を行う。</p> <p>科学的合理性の根拠 2020年2月にJAMAに掲載された論文によると、中国でのCOVID-19感染患者44672人の致死率は約2.3%で、高齢であることや、高血圧・糖尿病、心血管疾患、慢性呼吸器疾患、担癌患者などで死亡率が増加することが報告された。 日本国内では、2020年3月18日までに、感染が確認された症状のある人 758 例のうち、入院治療中の人は579 例おり、そのうち、軽症から中等度の人が 337 名 (58.2%)、人工呼吸器を使用または集中治療を受けている人が 46 名 (7.9%) となっている。また、150 例 (25.9%) は既に軽快し退院している。(新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(2020年3月19日)より) ただ、感染者数は現在も増加し続けており、今後いつ患者数のオーバーシュート(爆発的増加)が認められてもおかしくない状態であり、COVID-19に関する情報は日々更新していく必要がある。 現在、COVID-19感染患者の疫学的検討や治療方法、治療成績に関する症例報告は多数報告されているが、大規模な疫学的検討は少ない。また、新規ウイルスによる感染症であるため、その情報は未知な部分が多く、</p>

今後の研究結果の集積が必要である。

4. 研究の方法及び期間

4.1 期間

研究期間：承認日 ~ 2026年 3月 31日

研究承認から5年以内に、研究継続の審査を受けて実施する。

4.2 研究の方法

(1) 研究のデザイン

多施設、後方視的観察研究

研究に用いるデータは、COVID-19感染患者の年齢・性別・基礎疾患などの背景、COVID-19治療に関するデータ等である。広島大学に提供をする診療録のデータは、個人が特定される情報は削除し、匿名化された状態でメールなどインターネットを通じてデータとして提供される。

(2) 予定症例数とその設定根拠

予定症例数：本学 50例 ・全体 1000例

設定根拠：

2020年3月18日までに、入院治療中の人は 579 例おり、そのうち、軽症から中等度の人が 337 名(58.2%)、人工呼吸器を使用または集中治療を受けている人が 46 名(7.9%)というデータと、今後さらに入院例・重症例が増加していく見込みであることから予定症例数を設定。

(3) 方法

使用する試料・情報等

ア試料

イ情報(内容：診療録)

ウその他

評価項目

主要評価項目：生死・最終生存確認日

副次評価項目：治療期間、人工呼吸器日数、ECMO 使用日数、在 ICU 日数、在重症病棟日数
在院日数

観察及び検査項目

1.1. 患者背景情報

- 年齢、性別、身長、体重、Body mass index (BMI)、病名
- 現病歴、既往歴、併存症、内服歴、入院契機診断名、手術(待機、緊急)
- 症状、推定潜伏期間
- 重症度(PIM score, McCabe score, APACHE score, SOFA score)
- 入院場所(一般病棟、感染症室、高度救命救急センター、ICU)
- 渡航歴、COVID-19 患者への濃厚接触歴、感染源(リンク)
- 敗血症・敗血症性ショックの有無、ARDS の有無
- 治療中の合併症

1.2. 画像診断

- 胸部単純X線写真、CT検査

1.3. バイタルサイン

- 血圧、脈拍、体温、呼吸数、意識レベル

1.4. 治療・管理内容

- 抗菌薬、抗ウイルス薬
- 治療に使用した薬剤、カテコラミン、ステロイド、ガンマグロブリン

- 治療に使用したデバイス：気管挿管、CV カテーテル、尿道カテーテル、Aライン
- 尿量（mL、mL/hr、mL/kg/hr）
- 気管切開（有無、時期）
- 人工呼吸器使用の有無、使用している場合は人工呼吸データ、期間
- NIV、HFNC の使用の有無
- 透析の使用有無、期間
- 体外式膜型人工肺の使用有無、期間、合併症

1.5. 検査

- 動脈血ガス分析：pH、PaO₂、PaCO₂、HCO₃⁻、BE、Lac
 - 一般血液検査：白血球数(白血球分画)、ヘモグロビン(Hb)、血小板数(Plt)
 - 血液生化学検査：C-反応性蛋白(CRP)、AST、ALT、LDH、CK、BUN、Cr、Na、K、Cl、PT、APTT、Fib、D-dimer、FDP、TAT、PCT、総ビリルビン(T.Bil)、総蛋白(TP)、アルブミン(Alb)、D-グルカン、KL-6、HbA1c、Glu
 - ウイルス検査(COVID-19 PCR、インフルエンザ迅速抗原、PCR)・検体採取部位
 - 血液培養検査、各種細菌学的検査
 - 超音波検査結果
- ・他機関に情報を提供するために取得した情報を本学にて匿名化し送る。

統計解析の方法

得られた情報を用いて、COVID-19感染患者の患者背景・重症度・治療内容・臨床アウトカムなどの関連性を、統計ソフトを用いて明らかにする。

5. 研究対象者の選定方針

研究対象者：年齢は問わず、性別男女問わず、研究実施期間を含め、2020年1月1日から2026年12月31日の6年間に当院で検出されたCOVID-19による感染患者を対象とする。

6. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益これらの総合的評価並びに当該負担及びリスクを最小化する対策

6.1 負担並びに予測されるリスク及び利益これらの総合的評価

観察研究であり患者に負担ならびにリスクが生じることは考えにくいため該当無し。本研究は観察研究であり本研究対象患者に対する利益は生じない。

6.2 負担およびリスクを最小化する対策

観察研究であり患者に負担ならびにリスクが生じることは考えにくいため該当なし。

6.3 研究対象者等に経済的負担又は謝礼がある場合には、その旨及びその内容

該当なし

7. 健康被害に対する補償の有無及びその内容（侵襲を伴う研究の場合）

本研究は観察研究であり、研究対象者の試料・情報を利用するものである。
また情報の採取に侵襲性を有していない。従って、本研究に伴う研究対象者への健康被害は発生しないと考えられるため、補償は準備しない。

8. 研究対象者への研究実施後における医療の提供に関する対応（通常の診療を超える医療行為を伴う研究の場合）

該当なし

9. 有害事象の評価・報告（侵襲を伴う研究の場合）

侵襲を伴わない観察研究のため、該当なし

10. 個人情報等の取り扱い

10.1 本学における個人情報等の有無について

種類	定義	具体例	有無
個人情報	情報単体で特定の個人を識別することができるもの	氏名・顔画像等	有
	他の情報と照合することによって特	対応表によって特定の個	

	定の個人を識別することができるもの	人を識別することができる他の情報と照合できるもの	無
	個人識別符号が含まれるもの	ゲノムデータ等(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針ガイダンス第2の8を参照してください)	有 (具体的) 無
要配慮 個人情報	病歴、社会的身分、人種、信条、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実その他本人に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないようにその取り扱いに特に配慮を要する記述等が含まれる個人情報	診療録、レセプト、検診の結果、ゲノム情報等	有 (具体的 診療録) 無

10.2 匿名化の有無

匿名化する

匿名化しない(理由:)

その他(具体的に:)

10.3 匿名化の種類(全ゲノム解析等による個人識別符号が含まれる場合は 及び には該当しないことに留意してください。)

匿名化

匿名化(特定の個人が識別することができないものに限る。)

匿名化(特定の個人を識別することができないものであって、対応表が作成されていないものに限る。)

その他(具体的に:)

10.4 個人情報等の安全管理措置

物理的安全管理(データ管理PCは麻酔科学教室内の保管庫にて鍵をかけて保管、記録媒体の持ち出し禁止等、盗難等・漏えい等の防止、個人データの削除及び機器、電子媒体等の廃棄)、技術的安全管理(データ管理PCへのアクセス制御、外部からの不正アクセス等の防止に対して不正ソフトウェア対策)を行う。

11. 情報(診療情報・症例報告書・実験ノート等)の利用等

11.1 情報の利用について

1) 情報の分類 複数該当する場合は、複数チェックを入れること

通常の医療において、取得された・あるいは取得される予定の診療情報(既存情報*)

他の研究で、取得された・あるいは取得される予定の情報(既存情報*)

研究開始後に本研究の為に、新たに診療・検査等で収集される情報(新規情報)

2) 情報の提供について

他施設に(提供する 提供しない)

他施設から(提供を受ける 提供を受けない)

11.2 研究終了後の診療情報より得た情報(症例報告書、対応表試料・情報の提供に関する記録等)の保管と廃棄

論文等の発表から10年保管し、適切に廃棄する。

研究終了報告日から5年又は研究結果の最終公表日から3年又は論文等の発表から10年のいずれか遅い日まで保管し、適切に廃棄する。

その他(具体的に:)

12. 試料(検体)の利用等

12.1 試料の利用について

1) 試料の種類

2) 試料の分類 複数該当する場合は、複数チェックを入れること

過去に採取された試料を利用する

包括同意・2次利用あり(決定通知番号:) 同意を得た説明文書・同意文書等を添付すること

その他(詳細:) 同意を得た説明文書・同意文書等を添付すること

研究開始後に採取する試料を利用する

複数該当する場合は、複数チェックを入れ、空欄に具体的な試料名を記載すること

残余検体(診断・治療等に必要ない検査等のために採取される試料のうち、残余(医療廃棄物として処分されるもの)を使用する)

余分検体(試料の採取は、研究対象者の診断・治療に必要な検査等を実施する際に、研究に使用する量を増量して行う)

研究検体(試料の採取は、本研究を実施するためだけに行う)

3) 試料の提供について

他施設に(提供する 提供しない)(「提供する」にチェックの場合、13.記入)

他施設から提供を(受ける 受けない)(「提供受ける」にチェックの場合、14.記入)

12.2 研究終了後の試料の保管と廃棄

論文等の発表から5年保管し、適切に廃棄する。

研究終了後廃棄する(理由:)

その他(具体的に:)

13. 他の研究機関への試料・情報の提供

13.1 提供する記録の作成方法

1) 本計画書の13-2にある記載をもって提供記録とする。

2) 京都府立医科大学 臨床研究に係る業務手順書別添1又は京都府立医科大学 臨床研究に係る業務手順書別添1以外の任意様式を提供記録とする。

3) その他(具体的に:)

13.2 提供する機関の名称・研究責任者の氏名等

医療機関の名称	研究責任者氏名	提供する試料・情報の項目	取得の経緯
広島大学 大学院医系科学 研究科 救急集中 治療医学	志馬 伸朗	情報：診療記録	診療の過程で得られた診療記録

13.3 海外への提供の有無

1) 有

2) 無

14. 他の研究機関からの試料・情報の受領

14.1 提供を受けた記録の作成方法

1) 本計画書の14-2の記載をもって受領記録とする。

2) 京都府立医科大学 臨床研究に係る業務手順書別添1もしくは京都府立医科大学 臨床研究に係る業務手順書別添1以外の任意様式を受領記録とする。

3) その他(具体的に:)

14.2 提供元の機関の名称・研究責任者の氏名等

該当なし

14.3 提供を行う者(他機関)によって適切な手続きがとられていることを本学の研究者が確認する

方法（ICを受けた事実及び内容やオプトアウトでは通知又は公開している事実を確認する方法）

所定の書式に記載された書類の送付を受け入れる方法

ホームページで確認する方法

メールで受け付ける方法

その他（具体的に： ）

15. インフォームド・コンセントを受ける手続等

15.1 インフォームド・コンセントの有無

1) 研究対象者本人から、インフォームド・コンセントを得て研究を行う

文書にて説明し、文書にて同意

口頭にて説明し、口頭にて同意を得て、説明方法・内容・同意の記録をカルテ等に残す

その他（具体的に： ）

2) 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続等

文書にて説明し、文書にて同意

口頭にて説明し、口頭にて同意を得て、説明方法・内容・同意の記録をカルテ等に残す

その他（具体的に： ）

3) インフォームド・コンセントを必ずしも要しない研究を行う

15.2 代諾者等からインフォームド・コンセントを得る場合

1) 代諾者等の選定方針（代諾者等は成人に限る）

代諾者等として選定可能な者については、以下 ~ より選択してください

死亡した研究対象者の代諾者は、以下の を選定してください

配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれらに準ずると考えられる者

研究対象者が未成年者である場合、親権者又は未成年後見人

研究対象者の代理人（代理権を付与された任意後見人を含む）

2) 代諾者等が必要な者の研究参加が必要不可欠な理由を記載してください

15.3 未成年等、インフォームド・コンセントを与える能力を欠くと客観的に判断される者に対する手続

1) インフォームド・コンセント及びアセントの手続き

代諾者及び研究対象者のインフォームド・コンセント

研究対象者のインフォームド・コンセント及び代諾者に通知し拒否権を与える

（代諾者へ拒否権を与える方法： ）

代諾者のインフォームド・コンセントと研究対象者のインフォームド・アセント

代諾者のインフォームド・コンセントのみ

2) インフォームド・アセントの説明方法について（15.3の1）にて にチェックがある場合のみ記載）

文書にて説明し、文書にて賛意を表するか、口頭にて確認し記録を残す

年齢等に応じたアセント文書作成し（小学校低学年用、高学年～中学生用等）添付すること

口頭にて説明し、文書にて賛意を表するか、口頭にて確認し記録を残す

その他（具体的に： ）

15.4 インフォームド・コンセントを必ずしも要しない研究を行う場合の措置等

1) 新規試料・情報取得の場合、海外に提供の場合

適切な同意取得

口頭による意思表示を行い、研究機関がその旨を認識（カルテ等の記録等）できるようにする

書面の受領（電磁的記録を含む）

メールの受診

確認欄へのチェック

ホームページ上のボタンクリック

その他（具体的： ）

適切な同意の取得が困難

学術研究である（15.4の3）へ）

学術研究ではないが、その他、法令等に基づく等の特段の理由（具体的に： ）

純粋な製品開発（同意省略不可）

その他（具体的： ）

2) 既存試料・情報を本学で利用 / 既存試料・情報の他機関への提供の場合

当該既存試料・情報が下記のいずれかに該当している。

匿名化されている。（特定の個人を識別することができないものに限る）

独立行政法人等個人情報保護法の規程の適用を受ける匿名加工情報又は非識別加工情報である。

に該当しない場合で下記のいずれかに該当している。

本学で利用する場合、その取得時に当該研究における利用が明示されていない別の研究についての研究対象者等の同意のみが与えられ、その同意が当該研究の目的と相当の関連性があると合理的に判断できること。

他機関へ提供する場合、学術研究の用に供するときその他の当該既存試料・情報を提供することに特段の理由があり、匿名化されているもの（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る。）であること。

a. 利用が明示されていない別の研究の決定通知番号等（ ）

b. 下記の情報を研究対象者に通知又は公開する。

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）

利用しまたは提供する試料・情報の項目

利用する者の範囲

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

通知又は公開の方法

チラシ等を直接渡す

電子メール等

ホームページに掲載（HPアドレス： ）

研究対象者等が訪れることが想定される場所におけるポスター等の掲示、パンフレット等の備置き・配布

その他（具体的： ）

* 文書（チラシやポスター・パンフレット等がある場合は、添付すること

既存情報を本学のみで用いる研究で下記に該当する（15.4.2）には該当しないこと）

学術研究の用に供するまたは当該情報を用いて研究を実施しようとすることに特段の理由がある

3) オプトアウト手続き

研究の実施について、以下の情報を、原則、研究対象者に通知又は公開して、研究対象者が参加することを拒否できるようにする。

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）

利用し、または提供する試料・情報の項目

利用する者の範囲

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること

の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

通知又は公開の方法

チラシ等を直接渡す

電子メール等

ホームページに掲載（HPアドレス： 現在作成中 ）

研究対象者等が訪れることが想定される場所におけるポスター等の掲示、パンフレット等の備置き

- ・配布
その他（具体的： 説明文書 ）

オプトアウトの手続きができない場合は、その理由について、具体的に記載してください
その他（具体的に： ）

15.5 説明文書に記載するインフォームド・コンセントの内容

説明文書への記載事項を としてください

- 研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨
- 研究機関の名称及び研究責任者の氏名（共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名を含む）
- 研究の目的及び意義
- 研究の方法（研究対象者から取得された試料・情報の利用目的を含む）及び期間
- 研究対象者として選定された理由
- 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益
- 研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できる旨
- 研究が実施又は継続されることに同意しないこと又は同意を撤回することによって研究対象者等が不利益な取扱いを受けない旨
- 研究に関する情報公開の方法
- 研究対象者等の求めに応じて、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手又は閲覧の方法
- 個人情報等の取扱い（匿名化する場合にはその方法、匿名加工情報又は非識別加工情報を作成する場合にはその旨を含む。）
- 試料・情報の保管及び廃棄の方法
- 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況
- 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応
- 研究対象者等への経済的負担又は謝礼について
- 他の治療方法等に関する事項 1
- 研究対象者への研究実施後における医療の提供に関する対応 1
- 研究の実施に伴い、研究対象者の健康、子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合には、研究対象者に係る研究結果（偶発的所見を含む）の取扱い
- 研究によって生じた健康被害に対する補償の有無及びその内容 2
- 研究対象者から取得された試料・情報について、同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容
- ⑳モニタリングに従事する者及び監査に従事する者並びに倫理審査委員会が、当該研究対象者に関する試料・情報を閲覧する旨 3

15.6 同意の撤回又は拒否への対応方針

研究対象者から同意の拒否があればそれ以降の情報は使用しない。ただし、同意の拒否までに得た情報は使用する。

16. モニタリング・監査の実施体制および実施手順

16.1 モニタリング

該当なし

16.2 監査

該当なし

17. 試料・情報の保管及び廃棄

17.1 試料・情報の保管及び破棄の方法等

本研究において得られた情報は、論文発表後10年間は、研究責任者 橋本 悟の下、入退室管理がされた麻酔科学教室内の施錠可能な場所において適切に保存し、その後は個人情報に十分注意して廃棄

<p>する。</p> <p>17.2 試料・情報の二次利用について</p> <p>同意を得られたものについては、解析のために収集された匿名化データは二次研究（メタアナリシスなど）に利用する可能性があるため、上記の保管期間を超えて適切に保管する可能性がある。そして将来、研究に用いる場合は改めて京都府立医科大学医学倫理審査委員会において承認を受けた後に使用する。</p>
<p>18. 研究機関の長への報告内容及び方法</p> <p>年に1回、研究の実施状況報告、他施設との情報の提供・受領の状況及び有害事象の発生状況を倫理審査申請システムにて学長に報告する。また、研究に関連する情報の漏えい等、研究対象者等の人権を尊重する観点又は研究の実施上の観点から重大な懸念が生じた場合には、速やかに学長及び研究責任者へ報告する。</p>
<p>19. 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況</p> <p>19.1 研究の資金源</p> <p>本研究は運営交付金（集中治療部研究費）により実施する。</p> <p>19.2 研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況</p> <p>本研究の実施にあたり開示すべき利益相反はない。</p>
<p>20. 研究に関する業務の一部委託</p> <p>該当なし</p>
<p>21. 研究に関する情報公開の方法</p> <p>研究結果は日本救急医学会・日本集中治療医学会・日本呼吸療法医学会・日本感染症学会・日本化学療法学会・日本呼吸器学会など関連する学会で報告予定である。公表する結果は統計的な処理を行ったものだけとする。著者となるメンバーは研究者間で協議の上、選定される。</p>
<p>22. 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応</p> <p>以下を窓口として相談等を受け付ける</p> <p>所属名・職名・氏名： 麻酔科・助教・清水優、集中治療部・部長・橋本悟</p> <p>電話番号：075-251-5633</p> <p>受付時間：平日9-17時</p>
<p>23. 遺伝情報の開示に関する考え方</p> <p>該当なし</p>
<p>24. ヒト細胞・遺伝子・組織バンクに試料・資料を提供する場合には、バンク名、匿名化の方法等</p> <p>該当なし</p>
<p>25. 遺伝カウンセリングの必要性及びその体制</p> <p>該当なし</p>

COVID-19 感染患者治療の疫学的調査

この研究計画は京都府立医科大学医学倫理審査委員会の承認を得ており、実施について京都府立医科大学 学長の許可を受けています。

研究の目的

2019年12月、中華人民共和国の湖北省武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が報告された。このウイルスは新型コロナウイルスとして、COVID-19と称されています。COVID-19による感染は世界的に流行し、WHOでは2020年1月30日に緊急事態宣言を行い、3月11日にはパンデミックの宣言がおこなわれました。世界的には中国以外にも感染患者が拡大し、欧米諸国をはじめ、3月24日時点で感染者数は30万人、死亡者数は14000人を超え、感染者の人数は日々数万人を超えるペースで増加しています。しかし、日本では1月16日に初めて患者が報告され、2月1日に指定感染症に指定されました。現在(3月24日時点)、本邦でのCOVID-19感染が確認された患者は1000人を超え、死亡者数は40人を超えています。

この新規ウイルスによる感染症にはまだ確立された治療方法がなく、現在行われている治療は、これまでの他ウイルス疾患や肺炎などの治療の経験に基づくところが大きく、本感染の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後のCOVID-19感染症治療の確立には急務であります。そこで今回の研究の目的は、日本におけるCOVID-19感染症における臨床データ・治療内容を解析し、病態解明・治療法開発の一助とすること、また広島大学主導で全国の多施設でのデータを集め、日本独自の疫学的評価を行うことを目的としています。

研究の方法

・対象となる方について

年齢は問わず、性別男女問わず、2020年1月1日から2026年12月31日の6年間に京都府立医科大学附属病院で検出されたCOVID-19による感染患者を対象としています。

・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2026年3月31日

・方法

この研究への参加に同意いただきましたら、カルテより以下の情報を取得し使用します。採取した検体を用いて、病原毒性を客観的に評価・解析します。

測定結果と取得した情報の関係性を分析します。

・ **研究に用いる情報について**

患者背景情報（年齢、性別、身長、体重、病名、現病歴、既往歴、併存症、内服歴、重症度など）、画像診断（X線写真、CT検査、超音波検査など）、バイタルサイン（血圧、脈拍、呼吸数など）、治療・管理で使用した薬剤、デバイス（気管挿管、透析など）、検査（動脈血ガス分析、一般血液、血液生化学、ウイルス、血液培養、各種細菌学的検査など）

・ **外部への試料・情報の提供**

広島大学へあなたの取得した情報を匿名化して送り、解析を行う予定です。提供の際、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

・ **個人情報の取り扱いについて**

患者さんの血液や病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学附属病院 集中治療部 部長 橋本悟）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ **試料・情報の保存および二次利用について**

カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し結果を発表したあとは、京都府立医科大学附属病院 麻酔科学教室の清水優の下、10年間保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。また今回得た情報・試料を将来、研究に用いる場合は、改めて京都府立医科大学医学倫理審査委員会において承認を受けた後に使用します。

研究組織

研究責任者

京都府立医科大学附属病院 麻酔科 助教 清水優

研究代表（統括）者

京都府立医科大学附属病院 集中治療部 部長/病院教授 橋本悟
研究担当者

京都府立医科大学附属病院 集中治療部 副部長 山崎 正記

京都府立医科大学附属病院 麻酔科 助教 早瀬 一馬

京都府立医科大学附属病院 集中治療部 助教 山下 理比路

共同研究機関

広島大学 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗

現時点では未定ではあるが、日本救急医学会・日本集中治療医学会・日本呼吸療法医学会・日本感染症学会・日本化学療法学会・日本呼吸器学会に所属する全国の機関

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2026年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問合せ先と受付時間

京都府立医科大学附属病院

麻酔科 助教 清水優

集中治療部 部長/病院教授 橋本悟

電話：075-251-5633（受付時間：9時から17時まで）

審 議 依 頼 書

京都府立医科大学
学長 殿

研究実施機関名 京都府立医科大学
機関の長の氏名 橋本 悟
職 名 部長/病院教授 印

下記の研究計画について、貴大学の医学倫理審査委員会に審査を依頼します。

記

諮問事項	臨床研究の審査 臨床研究の実施状況報告（1年毎） 研究計画の変更 臨床研究の（ 終了・中止 ）
研究課題名	COVID-19感染患者治療の疫学的調査
依頼元機関の研究責任者	氏名：橋本悟 所属：集中治療部 職名：部長/病院教授 住所：京都市上京区梶井町465 E-mail: satoru@koto.kpu-m.ac.jp 電話番号：075-251-5633
依頼元機関の担当者連絡先	氏名：清水優 所属：麻酔科 職名：助教 E-mail: masaru@koto.k@u-m.ac.jp 電話番号：075-251-5633
研究内容の概要 (150字以上200字以内)	現在この新型コロナウイルス(COVID-19)による感染症にはまだ確立された治療方法がない。現行治療は、これまでの他ウイルス疾患や肺炎などの治療の経験に基づくところが大きく、本感染の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後の COVID-19 感染症治療の確立には急務である。本研究は、本邦における COVID-19 感染症における臨床データ・治療内容を後方視的に解析し、病態解明・治療法開発の一助とすることを目的とする。
研究体制	単一施設の研究 多施設共同研究 府医大が参加している 府医大は参加していない 自施設は各共同研究機関を統括する研究代表者（統括責任者）が所属する機関である 自施設は各共同研究機関を統括する研究代表者（統括責任者）が所属する機関でない

	<p>(多施設の研究の場合) 各共同研究機関を統括する研究代表者(統括責任者)の所属機関名および氏名 機関名: 広島大学 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 氏名: 志馬伸朗</p>
備考	<p>(多施設の研究の場合であって、自施設が研究代表者(総括責任者)が所属する機関(主機関)でない場合には、主機関が府医大に倫理審査を依頼するか否か記載してください。また、府医大において研究が既に承認されているものは、承認日・決定通知番号を記載してください。)</p>

施設概要

施設名	
施設長（院長）	
診療科目	
所在地	
TEL/FAX	
E-Mail	
病床数	
職員構成 （合計 名）	医師： 名 臨床検査技師： 名 看護師： 名 栄養士： 名 薬剤師： 名 その他： 名 放射線技師： 名
施設の沿革・ 特徴など	
主な設備	
緊急時態制	[提携施設名・緊急時の患者の搬送先]

決 定 通 知 書

令和02年04月21日

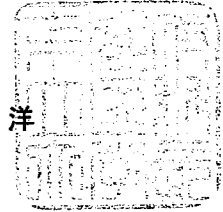
申 請 者

所 属 集中治療部

職 名 部長

氏 名 橋本 悟

京都府立医科大学長 竹中 洋



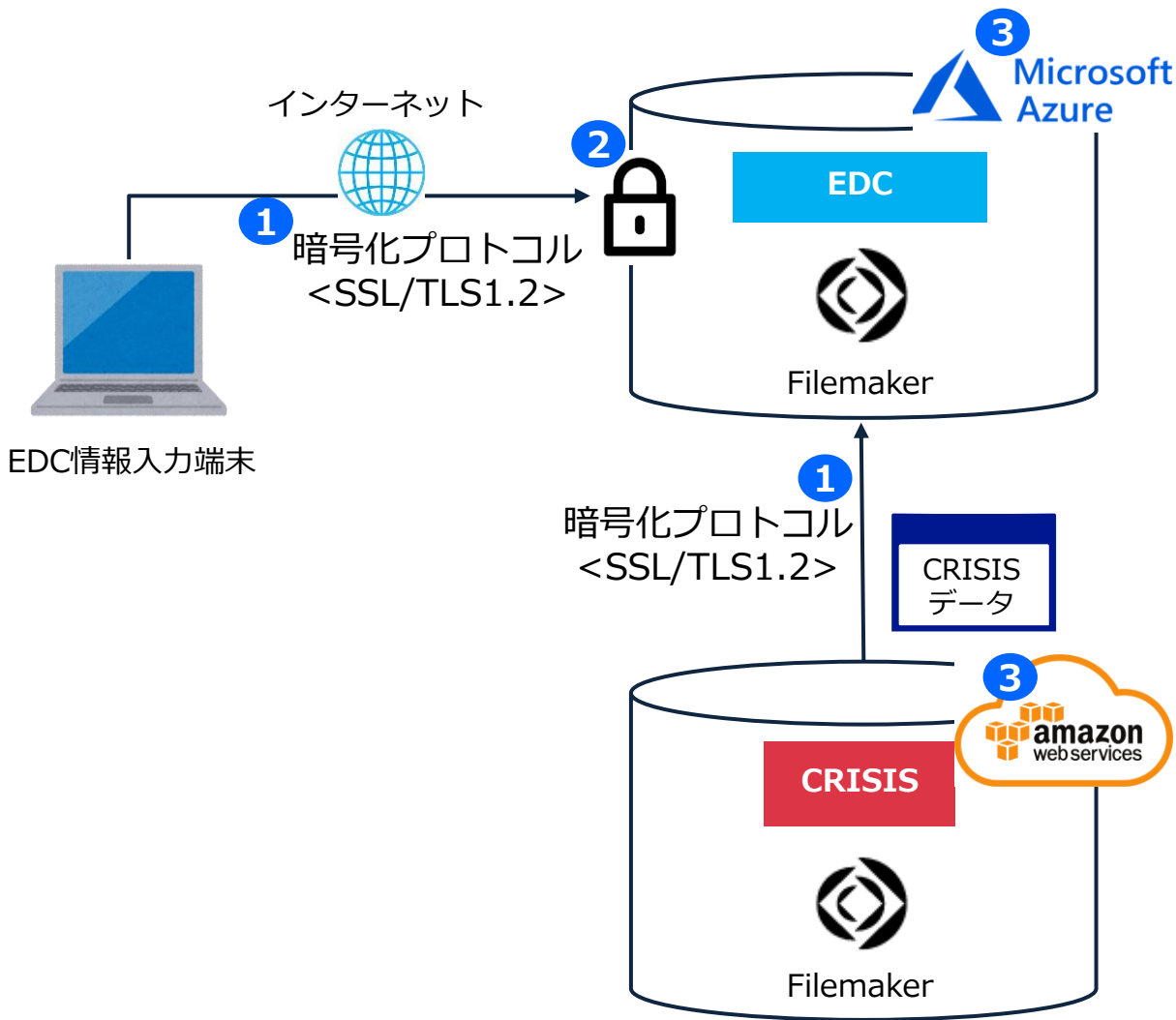
下記の課題については、京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を経て、下記のとおり決定したので通知します。

記

課 題 名	COVID-19感染患者治療の疫学的調査 (受付番号 ERB-C-1711)
申 請 者	所 属 集中治療部 職・氏名 部長 橋本 悟
決 定	<input checked="" type="checkbox"/> 許可 <input type="checkbox"/> 不許可 条件付許可 非該当
条件又は理由	

本EDCに関するセキュリティ

医療情報ガイドラインに準拠するクラウドサーバのMicrosoft Azure、AWS上にシステムを構築し、暗号化した上での通信を行うEDC環境を構築して提供しております。



①サーバ間・端末間の通信はSSL/TLS1.2で暗号化

②EDCへのアクセスにはログインID/パスワードが必須

③EDCが稼働するクラウドサーバは医療情報のガイドラインに準拠

※Microsoft Azure :
<https://www.mri.co.jp/service/digital015.html#1>

※AWS :
https://www.claris.com/ja/blog/2019/medical_security_reference_filemaker_mki

You are here: [Home](#) > [Projects](#) > [SSL Server Test](#) > ecmo.fmi.filemaker-cloud.com

SSL Report: ecmo.fmi.filemaker-cloud.com (13.231.152.186)

Assessed on: Tue, 26 Jan 2021 06:30:56 UTC | [Hide](#) | [Clear cache](#)

[Scan Another »](#)

Summary

Overall Rating

A+

Certificate

Protocol Support

Key Exchange

Cipher Strength

0 20 40 60 80 100

Visit our [documentation page](#) for more information, configuration guides, and books. Known issues are documented [here](#).

HTTP Strict Transport Security (HSTS) with long duration deployed on this server. [MORE INFO »](#)

Certificate #1: RSA 2048 bits (SHA256withRSA)



Server Key and Certificate #1

Subject	ecmo.fmi.filemaker-cloud.com Fingerprint SHA256: 7dfd43f39f339f6f489a7880eae0271e37386837ab87cc1aa8bdd9f0a1bf34ae Pin SHA256: Z58+kvucGQrC9mD7f12LkEwjWZ7fCWx2gyFEOfrio8=
Common names	ecmo.fmi.filemaker-cloud.com
Alternative names	ecmo.fmi.filemaker-cloud.com www.ecmo.fmi.filemaker-cloud.com
Serial Number	00f5672f1573c418862f5dd4ac5c90adde
Valid from	Fri, 01 May 2020 00:00:00 UTC
Valid until	Sat, 15 May 2021 23:59:59 UTC (expires in 3 months and 19 days)
Key	RSA 2048 bits (e 65537)
Weak key (Debian)	No
Issuer	Sectigo RSA Domain Validation Secure Server CA AIA: http://crt.sectigo.com/SectigoRSADomainValidationSecureServerCA.crt
Signature algorithm	SHA256withRSA
Extended Validation	No
Certificate Transparency	Yes (certificate)
OCSP Must Staple	No
Revocation information	OCSP OCSP: http://ocsp.sectigo.com
Revocation status	Good (not revoked)
DNS CAA	No (more info)
Trusted	Yes Mozilla Apple Android Java Windows



Additional Certificates (if supplied)

Certificates provided	4 (5568 bytes)
Chain issues	Contains anchor

#2

Subject	Sectigo RSA Domain Validation Secure Server CA Fingerprint SHA256: 7fa4ff68ec04a99d7528d5085f94907f4d1dd1c5381bacdc832ed5c960214676 Pin SHA256: 4a6cPeh17OG6cuDZka5NDZ7FR8a60d3auda+sKfg4Ng=
Valid until	Tue, 31 Dec 2030 23:59:59 UTC (expires in 9 years and 11 months)
Key	RSA 2048 bits (e 65537)
Issuer	USERTrust RSA Certification Authority
Signature algorithm	SHA384withRSA

#3

Subject	USERTrust RSA Certification Authority Fingerprint SHA256: 68b9c761219a5b1f0131784474665db61bbdb109e00f05ca9f74244ee5f5f52b Pin SHA256: x4QzPSC810K5/cMjb05Qm4k3Bw5zBn4ITdO/nEW/Td4=
Valid until	Sun, 31 Dec 2028 23:59:59 UTC (expires in 7 years and 11 months)
Key	RSA 4096 bits (e 65537)
Issuer	AAA Certificate Services
Signature algorithm	SHA384withRSA

#4

Subject	AAA Certificate Services In trust store Fingerprint SHA256: d7a7a0fb5d7e2731d771e9484ebcdef71d5f0c3e0a2948782bc83ee0ea699ef4 Pin SHA256: vRU+17BDT2iGsXvOi76E7TQMctLXAqj0+JGPdW7L1vM=
Valid until	Sun, 31 Dec 2028 23:59:59 UTC (expires in 7 years and 11 months)
Key	RSA 2048 bits (e 65537)
Issuer	AAA Certificate Services Self-signed
Signature algorithm	SHA1withRSA Weak, but no impact on root certificate



Certification Paths



[Click here to expand](#)

Configuration



Protocols

TLS 1.3	No
TLS 1.2	Yes
TLS 1.1	No
TLS 1.0	No
SSL 3	No
SSL 2	No



Cipher Suites

TLS 1.2 (suites in server-preferred order)



TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256 (0xc02f)	ECDH secp256r1 (eq. 3072 bits RSA) FS	128
TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384 (0xc030)	ECDH secp256r1 (eq. 3072 bits RSA) FS	256
TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA (0xc013)	ECDH secp256r1 (eq. 3072 bits RSA) FS WEAK	128
TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA384 (0xc028)	ECDH secp256r1 (eq. 3072 bits RSA) FS WEAK	256
TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA (0xc014)	ECDH secp256r1 (eq. 3072 bits RSA) FS WEAK	256
TLS_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256 (0x9c)	WEAK	128
TLS_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384 (0x9d)	WEAK	256
TLS_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256 (0x3c)	WEAK	128
TLS_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA256 (0x3d)	WEAK	256
TLS_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA (0x2f)	WEAK	128

TLS_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA (0x35) WEAK	256
TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256 (0xc027) ECDH secp256r1 (eq. 3072 bits RSA) FS WEAK	128



Handshake Simulation

Android 4.4.2	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Android 5.0.0	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Android 6.0	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Android 7.0	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Android 8.0	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Android 8.1	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Android 9.0	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
BingPreview Jan 2015	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Chrome 49 / XP SP3	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Chrome 69 / Win 7 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Chrome 70 / Win 10	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Chrome 80 / Win 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Firefox 31.3.0 ESR / Win 7	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Firefox 47 / Win 7 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Firefox 49 / XP SP3	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Firefox 62 / Win 7 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Firefox 73 / Win 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Googlebot Feb 2018	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
IE 11 / Win 7 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
IE 11 / Win 8.1 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
IE 11 / Win Phone 8.1 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
IE 11 / Win Phone 8.1 Update R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
IE 11 / Win 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Edge 15 / Win 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Edge 16 / Win 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Edge 18 / Win 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Edge 13 / Win Phone 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Java 8u161	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Java 11.0.3	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Java 12.0.1	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
OpenSSL 1.0.1l R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
OpenSSL 1.0.2s R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
OpenSSL 1.1.0k R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
OpenSSL 1.1.1c R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Safari 6 / iOS 6.0.1	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
Safari 7 / iOS 7.1 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
Safari 7 / OS X 10.9 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
Safari 8 / iOS 8.4 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
Safari 8 / OS X 10.10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA	ECDH secp256r1	FS
Safari 9 / iOS 9 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Safari 9 / OS X 10.11 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Safari 10 / iOS 10 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Safari 10 / OS X 10.12 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Safari 12.1.2 / MacOS 10.14.6 Beta R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Safari 12.1.1 / iOS 12.3.1 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Apple ATS 9 / iOS 9 R	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS
Yahoo Slurp Jan 2015	RSA 2048 (SHA256)	TLS 1.2	TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256	ECDH secp256r1	FS

[YandexBot Jan 2015](#) RSA 2048 (SHA256) TLS 1.2 TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256 ECDH secp256r1 FS

Not simulated clients (Protocol mismatch) +

[Click here to expand](#)

- (1) Clients that do not support Forward Secrecy (FS) are excluded when determining support for it.
- (2) No support for virtual SSL hosting (SNI). Connects to the default site if the server uses SNI.
- (3) Only first connection attempt simulated. Browsers sometimes retry with a lower protocol version.
- (R) Denotes a reference browser or client, with which we expect better effective security.
- (All) We use defaults, but some platforms do not use their best protocols and features (e.g., Java 6 & 7, older IE).
- (All) Certificate trust is not checked in handshake simulation, we only perform TLS handshake.



Protocol Details

DROWN	No, server keys and hostname not seen elsewhere with SSLv2 (1) For a better understanding of this test, please read this longer explanation (2) Key usage data kindly provided by the Censys network search engine; original DROWN website here (3) Censys data is only indicative of possible key and certificate reuse; possibly out-of-date and not complete
Secure Renegotiation	Supported
Secure Client-Initiated Renegotiation	No
Insecure Client-Initiated Renegotiation	No
BEAST attack	Mitigated server-side (more info)
POODLE (SSLv3)	No, SSL 3 not supported (more info)
POODLE (TLS)	No (more info)
Zombie POODLE	No (more info) TLS 1.2 : 0xc013
GOLDENDOODLE	No (more info) TLS 1.2 : 0xc013
OpenSSL 0-Length	No (more info) TLS 1.2 : 0xc013
Sleeping POODLE	No (more info) TLS 1.2 : 0xc013
Downgrade attack prevention	Unknown (requires support for at least two protocols, excl. SSL2)
SSL/TLS compression	No
RC4	No
Heartbeat (extension)	Yes
Heartbleed (vulnerability)	No (more info)
Ticketbleed (vulnerability)	No (more info)
OpenSSL CCS vuln. (CVE-2014-0224)	No (more info)
OpenSSL Padding Oracle vuln. (CVE-2016-2107)	No (more info)
ROBOT (vulnerability)	No (more info)
Forward Secrecy	Yes (with most browsers) ROBUST (more info)
ALPN	No
NPN	No
Session resumption (caching)	Yes
Session resumption (tickets)	Yes
OCSP stapling	No
Strict Transport Security (HSTS)	Yes max-age=31536000; includeSubDomains; preload
HSTS Preloading	Not in: Chrome Edge Firefox IE
Public Key Pinning (HPKP)	No (more info)
Public Key Pinning Report-Only	No
Public Key Pinning (Static)	No (more info)
Long handshake intolerance	No
TLS extension intolerance	No
TLS version intolerance	No
Incorrect SNI alerts	No
Uses common DH primes	No, DHE suites not supported
DH public server param (Ys) reuse	No, DHE suites not supported
ECDH public server param reuse	No

Supported Named Groups	secp256r1, secp521r1, secp384r1, secp256k1 (server preferred order)
------------------------	---------------------------------------------------------------------

SSL 2 handshake compatibility	No
-------------------------------	----



HTTP Requests



1	https://ecmo.fmi.filemaker-cloud.com/ (HTTP/1.1 200 OK)
---	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------



Miscellaneous

Test date	Tue, 26 Jan 2021 06:29:01 UTC
-----------	-------------------------------

Test duration	114.473 seconds
---------------	-----------------

HTTP status code	200
------------------	-----

HTTP server signature	Apache
-----------------------	--------

Server hostname	ec2-13-231-152-186.ap-northeast-1.compute.amazonaws.com
-----------------	---------------------------------------------------------

SSL Report v2.1.8

Copyright © 2009-2021 [Qualys, Inc.](#) All Rights Reserved.[Terms and Conditions](#)[Try Qualys for free!](#) Experience the award-winning [Qualys Cloud Platform](#) and the entire collection of [Qualys Cloud Apps](#), including [certificate security](#) solutions.

本研究（CRISIS：本邦における COVID19 感染患者の治療の疫学的調査）の説明と文書類について 20210201 救急医学 山口順子

<はじめに>

本研究（CRISIS 臨床研究）について、当院臨床研究倫理審査委員会の承認を得るべく書面を電子申請させていただきます。

<添付書類>

1. 当院臨床研究申請書（Word タイトル：CRISIS 申請書仮）
 2. 当院 EDC チェックリスト仮
 3. 当院研究倫理教育チェックリスト仮
- ・参考文書

広島大学 IRB 承認書類、広島大学医学系研究倫理審査結果通知書（前者新規承認、後者変更承認）

京都府立医科大学研究計画書（Word タイトル：研究計画 COVID0409Final）

京都府立医科大学情報公開揭示文（Word タイトル：情報公開揭示文 0406）

京都府立医科大学審査依頼書（Word タイトル：審査依頼書 COVID0406）

京都府立医科大学決定通知書公印あり（PDF タイトル：同名）

EDC セキュリティー証明 PDF2 点

となります。

本研究の代表施設は広島大学救急集中治療医学教室です。共同研究施設が京都府立医科大学となっており、リーダーは、日本 COVID-19 対策 ECMOnet CRISIS 管理 リーダー 京都府立医科大学集中治療部、橋本悟となっています。

代表施設は広島大学ですが、研究参加施設が倫理委員会申請を行う際には、京都府立医科大学の倫理申請書類等をご利用くださいとあり、これに沿って添付書類を提出させていただきました。

コメント

なお、分担者の倫理教育受講ですが、未受講エラーがでるものの、すでに受講、更新済みです。

分担研究者のうち中川勝寛先生（救命救急センター）、林健太郎先生（呼吸器内科）が登録されていないのか？未選択となっております。

よろしくお願いたします。

20210201 yamaguchi.junko@nihon-u.ac.jp

救急医学 山口順子